

つどい

平成29年度戦没者追悼行事を催行

香川県偕行会

香川県偕行会は、8月14日（月）終戦の日戦没者追悼行事を催行した。追悼行事は、午前10時から香川県護國神社において、禰宜宮田治彦様祭祀の元、会員13名が参加し厳粛に執り行われた。祝詞、会長後藤英機（陸自66）の祭文奏上、大

塚良和会員（陸自71）の献吟、会員全員
の玉串奉奠と続き3万5千812柱の香
川県出身のご英霊及び18柱の香川県出身
の自衛隊殉戦者の御冥福をお祈りした。
祭文において戦後72年に亘る我が国の
平和と繁栄に感謝するとともに、益々厳
しさを増大する朝鮮半島情勢及び中国・
ロシア軍の活動の活発化に鑑み、一日も
早く憲法の改正、日本の伝統文化に自信
と誇りを取り戻すべく、会員一同努力す
ることを英霊に誓った。

引き続き護國神社に隣接する乃木神社
参拝を実施。本殿前にて参加者全員の記
念写真の撮影。休憩の後、陸軍墓地に移
動し英霊に献花・参拝した。

11時45分から、護國神社参集殿におい
て、神社禰宜を招いて直会を実施、会員
の近況紹介に大いに話は弾んだ。



終戦の日追悼行事 護國神社本殿前で集合写真

従前会員の参加者は2名、寂しさを感
じつつも、1年後の元気な再開を約し、
13時30分散会した。
なお、本行事に先立ち、7月29日（土）
7時から善通寺市職員、第14旅団隊員に
よる陸軍墓地の清掃（参加者約200名）
に、香川県偕行会会員も12名が参加奉仕
を行った。

（副会長 大西 邦彦 陸自69）



陸軍墓地清掃を終えて集合写真